



衆議院議員
鈴木よしひろ さん

埼玉県総支部連合会号外版(埼玉県14区総支部特集)

令和7年1月20日発行

通常号 定価1部200円(税込み)・年間購読料 1,000円(送料含む)隔月第4金曜日(偶数月)発行

鈴木よしひろ総支部長が語る 2025年の活動目標…。

103万円の壁を崩し、 古くなった制度を見直す

昨年の10月27日に投開票された衆議院議員選挙で国民民主党は28議席を獲得し、選挙前の7議席から4倍増を達成しました。これも皆様の我が党に対する期待の大きさの現れと、身の引き締まる思いであります。

さて、先の選挙で私たちが主張した103万円の壁の撤廃(年収が103万円を超えると超えた分の課税所得に対して所得税を払う)に関して、**昨年、12月11日、わが党の榛葉幹事長、自民党の森山幹事長、公明党の西田幹事長との会談で「国民民主党の主張する178万円を目指して来年から引き上げること」などで合意しました。**今年の通常国会で、具体的に進めていくために、**私も提唱者のひとりとして、あらゆる機会を捉えて実現に向け、全力で努力をしてまいります。**

今年は戦後80年を迎える年にあたります。先人の皆様の尊いご努力で戦後の復興は成し遂げられました。その一方、日本の社会、日本国を取り巻く世界の環境が大きく変わりましたが、長らく政権を担当してきた与党は、発想と行動が硬直化し、制度の改革をなおざりにしてきました。

この103万円の壁も30年前の1995年から最低賃金を

1.73倍に引き上げてきたにもかかわらず放置されてきました。まさに政治の硬直化を示すシンボリックな例です。本年は この103万円の壁を1つの契機として、今の税制、社会制度、そして私たち一人ひとりの幸せとは何だろうかと問いかけながら、時代にそぐわなくなった制度を変えるための政治活動を全力で進めてまいります。

草加市、八潮市、三郷市…。 地域の課題に国の立場で全力

選挙区に目を転じれば、草加市、八潮市、三郷市の地域の課題を国の立場でサポートし、安心・安全に暮らせる、そして未来に希望の持てる地域社会をつくるため、地元の課題解決に力を注ぐのが私の責務です。

そのために、まずは治水対策です。私たちの地域は30mmを超える雨が降れば水害の恐れがある地域です。治水対策は遅滞なく、国、県とタイアップしながら進めてまいります。**また、交通網の整備が課題です。**近年、ドライバー不足などからバス・タクシーが減っている傾向が目立ちます。駅から少し離れた地域にお住まいの方に公共の足としてのバスやタクシーをいかにして確保していくかが、今後予想される中で国がどのようにサポートできるかを働きかけていきます。

さらに県とのタイアップが進行している市の基盤整備を、1日も早く完成させることで、草加、八潮、三郷3市のポテンシャルをさらにアップさせる。そして、人、モノの往来を増やし、産業と地域経済を活性化するための下支えになる政策を市、県と一緒に進めてまいります。

NEWS

国民民主党は1月8日、次期参議院選挙(埼玉県)に埼玉県議の**江原久美子**さんを公認しました。※肩書は令和7年1月8日現在



衆議院決算行政監視委員長に就任 国民民主党の副代表も務める

昨年の12月の両議員総会で、私は国民民主党の副代表になりました。これまでは幹事長代理というポジションでしたが、副代表ということで今まで以上に国民民主党の党勢拡大に尽力していきたいと思っております。

また、衆議院では決算行政監視常任委員会の委員長を拝命しました。委員長は公平・公正な委員会運営を行うため、他の委員会の質問には立たないというのが国会の慣例です。委員長在任中は質問に立つ姿をお見せすることができません。何卒、ご理解、ご容赦下さい。

決算行政監視委員会の委員は40名で、委員長である私を除くと、構成は与党19名、野党20名で、与党は過半数を取っていません。今までの与党多数が前提の時とは異なる意識とやり方で委員会運営すべきであり、身の引き締め



鈴木よしひろ代議士
議員会館にて

る思いであります。私は県議会議員を4期13年務めたなかで、県の決算委員会委員も監査委員も経験しました。県と国では対象となる決算の規模は異なりますが、皆様に納めて頂いた大切な税金の使途を扱うという根本は変わりません。国に対して効率的な財政の執行、無駄の排除、そして無駄な使い方をしてしまった時の対処など、方向性をつけながら、同時にこの経験を自らの今後の政策や政治活動にも活かしていきたいと決意しております。

(令和7年1月13日にインタビュー：編集部)

令和6年度 経済対策および補正予算に関する要望

2024年
11月11日時点

1 災害対策

(1) 能登半島地震、豪雨災害の復旧・復興

- ① 道路の早期復旧
- ② 災害公営住宅の用地費、造成費(災害救助法対象外)
- ③ 国定公園内被災施設の復旧費への災害対応特例適用

(2) 防災・減災対応

避難所となる全国の体育館へのエアコン設置・ランニングコスト支援
(設置率22.1%・9月1日現在)

2 103万円の壁対策

- ① 所得税の基礎控除等を
103万円から178万円に引き上げ
- ② 特定扶養控除の年収要件の引き上げ



3 エネルギー対策

- ① ガソリン減税によるガソリン代引下げ及び航空機燃料支援
- ② 電気代(再エネ賦課金一時徴収停止)・ガス代等の引下げ

国民民主党は昨年11月11日、自民党との党首会談を実施。令和6年度の経済対策および補正予算に関して、①災害対策②103万円の壁対策③エネルギー対策の3点を要望しました。

衆議院議員 鈴木よしひろさん【略歴・連絡先】

■衆議院決算行政監視委員長 ■三郷市立吹上小～栄中～日本大学第一高校～日本大学理工学部卒 ■参議院議員(故)土屋義彦秘書～埼玉県議会議員4期、自民党埼玉県連青年部長などを歴任 ■日本大学校友会埼玉県支部顧問 ■平成24年12月衆議院議員初当選(現在4期) ■国民民主党:埼玉県第14区総支部長、党副代表、党埼玉県総支部連合会長 ■三郷青年会議所第19代理事長、埼玉県ペタンク・プール連盟顧問、三郷リトルシニアチーム会長、三郷市サッカー協会会長、三郷市囲碁将棋連盟特別顧問、三郷市内小学校PTA顧問(元会長)等を歴任

◎鈴木よしひろさん公式サイト▶



【連絡先】

■草加事務所／埼玉県草加市弁天1-14-1 アーバン松原101
TEL.048-951-7035 FAX.048-951-7036
■埼玉県第14区総支部／埼玉県三郷市戸ヶ崎3-347
TEL.048-948-2441 FAX.048-948-2071
■国会事務所／東京都千代田区永田町2-2-1 衆議院第一議員会館713号室
TEL.03-3508-7282 FAX.03-3508-3732
■E-mail officeszk@yosshisuzuki.com